

## 通学路における危険箇所一覧表

学校名 太宰府市立水城西小学校

優先順位	箇所名・住所等	通学路の状況・危険の内容	対策要望	対策時期	対策方法	関係機関	備考
1	向佐野2丁目のJA前交差点から、吉松公民館にかけての「向佐野通り」	通学路として多くの子どもが利用している道路にもかかわらず、1km弱の区間まったく横断歩道が設置されていない。 特に、吉松2丁目のマルキョウ青果センター前は、トラックの出入り等があり、登下校時に危険である。	横断歩道の設置	(筑紫野警察署) R8年度以降 (建設課) R7年度以降	(筑紫野警察署) 令和8年度中に設置する方向で検討しています。 (建設課) 現地調査や関係者協議を行っていきます。	筑紫野警察署 建設課	
2	大字向佐野と大字吉松の間の高架下トンネル	高架下のトンネル内の排水口の蓋が外れているものが複数あり、足がはまる可能性がある。	排水口の蓋の修繕	R8年度以降	蓋の改修を検討します。	建設課	
3	水城西小学校から北杉塚公民館にかけての道路	杉塚、都府楼、通古賀地区から水城西小学校に通う多くの子どもが利用しているが、道が狭く車と歩行者がすれ違う際に非常に危険である。	道幅の拡張 登下校時の見守り	R8年度以降	道路拡幅に向けた検討を行っていきます。	建設課	
4	水城西小学校から北杉塚公民館にかけての道路の途中にある用水路	柵や蓋がなく、比較的深い用水路があるため、登下校中、特に車を避ける際に転落する危険性がある。	柵もしくは蓋等の設置	R8年度以降	転落防止対策を検討します。	建設課	
5	筑紫野市杉塚7丁目7-18にある北杉塚公民館前の横断歩道付近	道がせまくて死角が多い反面、車の通りが多く、スピードを出す車も少なくないため、登下校中に横断歩道を渡ったり歩道を通ったりしている子どもが事故に巻き込まれる危険性がある。	道幅の拡張 登下校時の見守り	R7年度以降	要望内容や現状を関係機関内で共有します。	建設課	